

令和6年度第1回君津市図書館協議会会議録

■ 開催日時 令和6年6月3日（月）午前10時00分から

■ 場 所 君津市立中央図書館201会議室

■ 出席者

【 委 員 】			【 事務局 】	
富田 嘉孝 委員長	池田 祐一 副委員長		高橋 中央図書館長	
成清 奈穂子 委員	佐藤 美恵 委員		小野寺 副館長	
柏 文子 委員	隅越 裕子 委員		大野 係長	
田中 雅子 委員			田口 主任主事	

■ 欠席者 鈴木 紀子委員 鳥井 直哉委員

■ 公開または非公開の別 ☒ 公 開 ・ ☐ 非公開

■ 傍聴人 無

■ 議 題

- (1) 報 告 ①令和5年度図書館事業実績報告について
②図書館利用者アンケートの結果について
③令和6年度図書館事業実施計画について

(2) その他

事務局	それでは、ここから先の議事進行につきましては、君津市図書館条例第6条第1項の規定に基づき、富田委員長に議長をお願いいたします。富田委員長よろしくをお願いいたします。
議長	只今の出席委員は7名です。君津市図書館条例第6条の2に規定する定数に達しており、本日の会議が成立することをご報告いたします。本日の傍聴者は0名です。 なお、鳥井委員につきましては、所用により、鈴木委員につきましては、体調不良により欠席されるとの連絡がございました。 また、本日の会議は君津市審議会等の会議の公開に関する規則に基づき公開となっております。会議録には発言者の氏名、発言内容等を記載して後日君津市のホームページに公開いたしますので、ご了承ください。
(1) 報告 令和5年度図書館事業実績報告について	
議長	それでは議事に入ります。 本日の案件は、報告が3件でございます。本日の会議につきましては、諮問がございませんので、委員の皆さまからご意見を伺うことを目的としております。 まず、令和5年度の図書館事業の実績報告について事務局の説明をお願いします。
事務局	(事務局より説明)
議長	事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等はございますか。
隅越委員	ブックスタートボランティアの養成講座により、12名から29名に増え心強いものを感じました。 何か募集について、工夫や努力されたことはありますか。
事務局	ブックスタートのボランティア募集について、オリエンテーションを含む4回の養成講座を行い、初めての方でも参加できるように講座の回数を設定しました。
隅越委員	周知の方法は、どのようなものでしたか。
事務局	館内掲示やSNSへの掲載を行いました。
隅越委員	ありがとうございました。
議長	他にございますか。
田中委員	令和5年度 図書館統計の中の指標で「千葉県図書館2023」による2022年度の実績数値の表を見させていただきまして、4市の比較をしたところ、君津市の人口1人あたりの貸出冊数が県平均を下回っており、また袖ヶ浦市の貸出総数がかなり多いことから、他市の参考にするべき取り組みや、今後どのように君津市が貸出数を増やしていくのか、伺いたいです。
事務局	この指標は参考までに4市を掲載させていただいておりますが、中央図書館は(令和3年2月から)令和4年12月まで休館しており、臨時窓口での貸出のみ行っておりました。そのため令和4年度は 令和5年度の半分ほどの実績となっております。指標を見ると大きな差に見えますが、平常時であれば大差はないものと認識しております。

議長	只今の説明でよろしいでしょうか。
隅越委員	関連するかはわかりませんが、袖ヶ浦ではサピエ（音声）図書の利用が多いので、そのようなものを導入しているのかも影響しているのかなと推測しています。
事務局	サピエ図書館は昨年度まで導入しておりましたが、利用実績としては（直近の）５～６年間で１件程度でした。そのため本年度は導入を見送っております。しかしながら大活字本や拡大読書機などは、読書バリアフリーの観点で利用を案内していきたいと考えております。
議長	その他に質問はございますか。なければ次に移ります。
（２）図書館利用者アンケートの結果について	
議長	では次に、君津市立図書館利用者アンケートの結果について事務局の説明をお願いします。
事務局	（事務局より説明）
議長	ありがとうございます。 時間の延長など改善案を伺いましたが、それによって利用者数は増えておりますか。
事務局	金曜日は１８時以降も平常時と大きな差異は無い状況です。土日につきましては平日よりも多く、入館者が１０００人ほどになることもあります。 平成１９年度頃から利用人数は減少傾向にあり、利用者アンケートをもとに改善案を出しておりますが、それが効果的であるかは、検証ができておりません。
議長	ありがとうございます。 他に質問ある方はいらっしゃいますか。 なければ、私からもう一つ伺います。 市の人口減少と利用者減少は連動がありますか。
事務局	人口減少との連動もありますが、高齢化により読書が難しくなるなど、今まで利用していた方が来られなくなることとの関連があるのではないかと考えております。また、コロナ等の感染症の関係で家族連れがかなり減ってきていると強く感じております。
議長	わかりました。 他にございますか。 それでは、次に進みます。
（３）令和６年度図書館事業実施計画について	
議長	次に、令和６年度の図書館事業の実施計画について、事務局の説明をお願いします。
事務局	（事務局より説明）
議長	説明が終わりました。ご質問、ご意見はございますか。 なければ、質問させていただきます。 管理費用が下がっていることは良いことだと思います。ガス代や電気代、水道代が値上げされていますが、それによる影響はありますか。

事務局	令和５年度の予算は、改修工事により（前年度の）実績がなかったため、設計をもとに最大に近い数字で電力の使用料の算出をしておりました。節電や改修工事等により（通常時よりも）使用量が下がっているため（値上げ後も）問題ないレベルとなっております。
議長	値上がりが続くなか、ここまで節電出来ているのはすごいことだと思います。 他に質問はございますか。（なし） それでは本件については、ここで終了します。 報告案件につきましては以上のとおりですが、ここからは図書館の運営について議論を行いたいと思います。
田中委員	つながる図書館ということで、小櫃・上総分室を充実させるとありましたが、具体的にはどのようなものですか。資料の入替は絵本も含まれますか。
事務局	絵本も含めて、中央図書館で所蔵していた資料と古い資料とを入れ替えてまいります。また古いものだけでなく、新刊本なども随時分室の資料といたします。
田中委員	小学生への読み聞かせをやっていますが、先日公民館の方から必要な本があれば言ってくださいという風にお声がけいただきました。そのような要望は可能ですか。
事務局	可能です。要望があれば整備させていただきます。
田中委員	もう一つですが、学校の図書室の管理は中央図書館ですか。 学校の方とお話した際に、図書購入費が下がってきていると伺いました。上総地域は広域で、亀山地区等では公民館に足を運ぶことが困難です。上総小学校が出来ましたが、各小学校の所蔵している本が同じ古いものばかりです。子どもが本を手にする機会が一番多いのが学校の図書室のため、充実していただきたいです。
事務局	図書館ではシステムだけ供用しております。（学校の）資料の管理は教育総務課が執り行っております。中央図書館は、例えば廃棄する本のリユース会を開いて学校の図書に入れていただくなどの協力しております。 他には、学校団体貸出で、授業のテーマに対する資料をリクエストいただき、移動図書館ひまわり号の巡回に合わせてお届けするというも行っています。
議長	良い視点だと思います。組織として中央図書館が出来ることはやっていただきたいと思います。他に意見はございますか。
佐藤委員	点訳本は年何冊ほどの貸出がありますか。
事務局	ご希望があった時に貸出していますが、あまり利用は無いのが現状です。
佐藤委員	必要な方への周知方法を工夫していただきたいです。
事務局	図書館では月２回点訳講座のほか、毎年１回、点訳資料の展示を行っております。また、録音図書や拡大読書機など、読書バリアフリーが注目されており、力を入れております。サピエ図書館については利用実績が殆どないため、今年度は利用を見送りました。

	社会福祉協議会や点訳の会などからご意見を伺いながら、周知の機会を増やしていきたいと考えております。
池田副委員長	図書館の開館時間延長など対応いただいておりますが、来館者が増えていない現状に鑑みて、働き方改革の観点としてはどのように見えていますか。
事務局	平成30年度から祝日も開館しており、金曜日にも延長して19時まで開館するようにいたしました。また、シフトを変則勤務にしており、時差出勤の形態をとっております。働き方改革のことから、試行的にやっていたことを本格稼働させていますが、例えば祝日の水曜日と平日の水曜日を比較しますと、周知が足りていない部分もありますが、祝日の方が来館者が少ない状況にあります。より多く開館した分諸経費が発生することもあり、祝日開館を見直して、他のサービスをより充実させるようなことを行っていくことも重要ではないかと感じています。
池田副委員長	ありがとうございます。 お話を伺う前から思っていたことですが、金曜日の夜は予定がある人が多く、開館時間延長がニーズに合った時間帯なのか疑問です。 また、君津市に図書館が欲しいという願いがあって開館したのですが、社会自体が活字離れの波が来ているのか、利用者が減ってきています。 貸出件数も減ってきているため、学校も頑張らなければという気持ちがあります。学校としては、教科書に載っている作者の本を取り揃えて多読させるなど取り組んでいきたいと考えています。 また、読書時間も減ってきたことから、月2回のひまわり号巡回日を読書の日として設定しました。 図書館の利用満足度66.8%と伺いましたが、直近の目標である70%が達成できるよう協力していきたいと思っております。
議長	ご意見ありがとうございます。 私から、質問があります。 移動図書館のステーションが33か所とありますが、その中に特別巡回は含まれておりますか。
事務局	特別巡回は、学校が夏休みの期間でお休みとなるため、事前にリクエストをいただいた学校内にある放課後児童クラブに対して巡回を行うものです。通常の巡回に行っている学校も含まれておりますが、ステーション33か所は通常の巡回先です。
議長	わかりました。 アウトリーチサービスの中にあります「朗読CD」とは、どのような内容ののでしょうか。
事務局	本を朗読したものが、録音されているものになります。 朗読CDは、販売している会社で著作権をクリアしています。
柏委員	音訳をしているのですが、年々利用者が減ってきております。作成するのにすごく時間がかかります。毎月広報の作成をしていて、登録者にはお送りしていますが、どれだけの利用者がいらっしゃるのでしょうか。

事務局	視聴覚コーナーに毎月いただいたものを配架しております。 利用につきましては特に制限はなく、どなたにでも貸出していますが、現状では利用はあまり多くありません。
議長	ありがとうございます。 先ほどの池田副委員長の意見を伺ってですが、やはり仕事が過剰にならない範囲で色々なサービスを増やしていただきたいと思います。 学校の先生は、目に見えない残業を多くされていて、そういったことを減らして、教えることに集中できる時間を確保していかなければならないと思います。先生に限らず、今出来る範囲で業務を行っていただきたいと考えております。
成清委員	移動図書館の利用方法で、学校の希望を取り上げて巡回時間を作っていたいています。図書館が遠くて行けないという方が結構いらっしゃいますので、移動図書館をより利用して本を借りやすくできるように、時間を調整していただけたら良いなと思います。
議長	ありがとうございました。 その他ございますか。 なければ協議会としての議事を終了したいと思います。
事務局	ありがとうございました。 以上をもちまして、令和6年度第1回図書館協議会を終了いたします。